

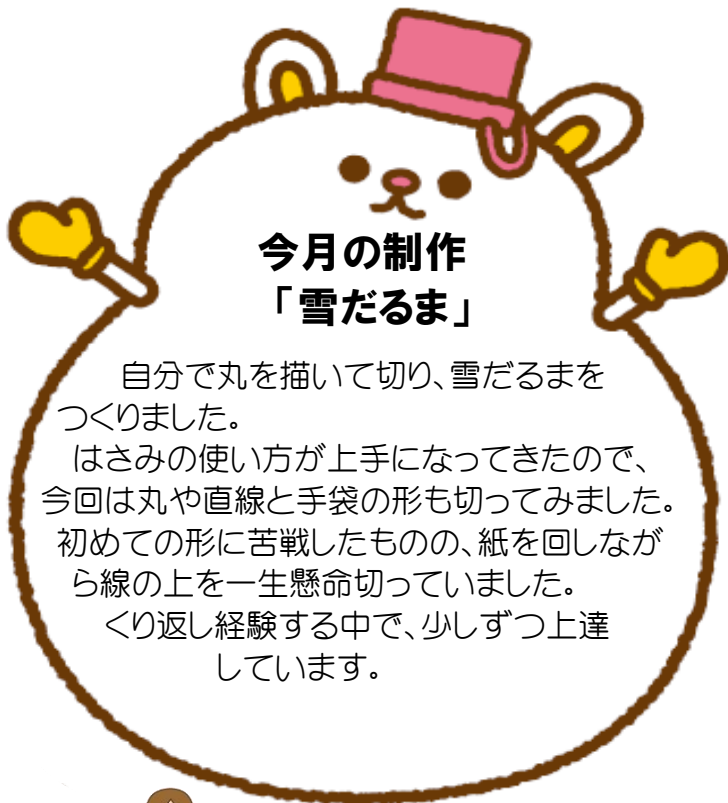


寒い日が続いていますが、子ども達は寒さに負けず元気に過ごしています。

1月からは発表会に向けて、大好きなカエルになりきって劇遊びをしたり、楽器遊びをしたりして過ごしています。様々な方法で表現し、色々な人に見てもらおうことを楽しんでほしいと思います。

1月上旬には、プールの水が凍ったので、みんなで見に行き、触ってみました。「つめたい」「きれい」と子ども達から声があがり、氷の感触を存分に楽しみました。

また、鬼のお面作りでは、節分の由来について知らせ、心の中の鬼を追い出し、いいことが沢山やってくるように心を込めてつくりました。



今月の制作 「雪だるま」

自分で丸を描いて切り、雪だるまをつくりました。

はさみの使い方が上手になってきたので、今回は丸や直線と手袋の形も切ってみました。初めての形に苦戦したものの、紙を回しながら線の上を一生懸命切っていました。くり返し経験する中で、少しずつ上達しています。

生活発表会について

劇遊びや楽器遊び、歌などを生活発表会で披露します。

その際、**無地の白靴下**を着用しますのでご用意ください。

詳細につきましては、お手紙をご確認ください。



伝承遊び

お正月の集いで、ぞう組やきりん組の友達と一緒にカルタ遊びをしました。読み札を読み上げるのを聞き、それに合った札を探すことを楽しみました。うさぎ組では、今年の干支のへびの凧をつくり、クラスの友達と凧揚げを楽しみました。思い切り走る気持ちよさを味わいながら、風の向きやくるくると回りながら揚げる面白さを感じていました。

自分たちでつくった凧で遊ぶとより楽しさが増えています。

これからも季節に応じた遊びを取り入れていきたいと思います。

